配筋検査ARシステムBAIAS 写真管理機能 取扱説明書

(2025年6月25日更新)

目次

- ◆ 1. はじめに
- ◆ 2. 写真管理機能の概要
 - ◆ 2.1. 機能
 - ◆ 2.2. デフォルトの工事、フォルダ
 - ◆ 2.2.1. デフォルトの工事「該当工事なし」
 - ◆ 2.2.2. 未整理フォルダ
 - ◆ 2.3. 権限について
- ◆ 3. 写真管理機能を使用する
- ◆ 4. フォルダの操作
 - ◆ 4.1. フォルダ作成
 - ◆ 4.2. フォルダ名変更
 - ◆ 4.3. フォルダ削除
 - ◆4.4. フォルダ移動
- ◆ 5. 計測データの操作
 - ◆ 5.1. 計測データ移動
 - ◆ 5.2. 計測データコピー
 - ◆ 5.3. 計測データ削除
- ◆ 6. 計測データの編集、設計図の設定
 - ◆ 6.1. 計測データの編集
 - ◆ 6.2. 設計図の設定

1. はじめに

本書は、配筋検査ARシステム『BAIAS』(バイアス)の写真管理機能の解説・操作手順を記載した取扱説明書です。

写真管理機能はWebアプリケーション(以下、クラウド管理画面)上で使用できる機能です。

クラウド管理画面の解説・操作手順については別紙『BAIAS Webアプリケーション取扱説明書』をご覧ください。

2. 写真管理機能の概要

___ 2.1. 機能

フォルダの操作

工事内へのフォルダ作成、フォルダ名変更、削除を行います。 フォルダを移動することも可能です。

計測データの操作

計測データの移動、コピー、削除が可能です。

計測データの編集、設計図の設定

クラウドにアップロードされた計測データを編集し、設計図を設定します。

制限事項

写真管理機能を複数のブラウザまたは複数のユーザーが同時に使用・操作すると、フォルダの 操作や計測データの操作結果が意図しないものになる可能性があります。

写真管理機能を使用する際は複数のユーザー・ブラウザによる同時操作は避け、 一度に一人の ユーザー、一つのブラウザで操作してください。

□ 2.2. デフォルトの工事、フォルダ

工事の作成や工事内へのフォルダ作成を忘れた場合は、デフォルトの工事やフォルダを計測データの保存先として選択することができます。

2.2.1. デフォルトの工事「該当工事なし」

工事の作成を忘れた時に計測データの保存先として選択できる工事です。

図2-1. iPad Pro用アプリケーション 保存先選択画面

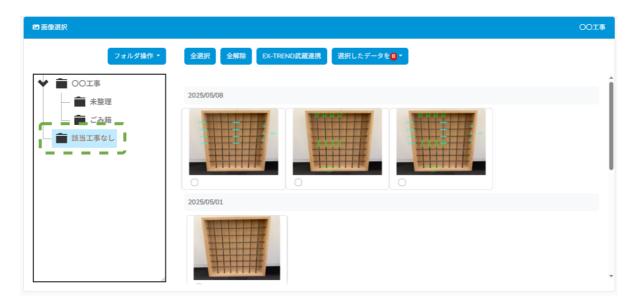


デフォルトの工事「該当工事なし」にアップロードした計測データは、クラウド管理上の画面 「画像選択画面」で確認できます。

また、デフォルトの工事「該当工事なし」内の計測データは帳票作成、計測データのCSV/画像 データダウンロードの対象外です。

写真管理機能を使用して適切な工事へ計測データを移動させる必要があります。

図2-2. クラウド管理画面 画面「画像選択」



2.2.2. 未整理フォルダ

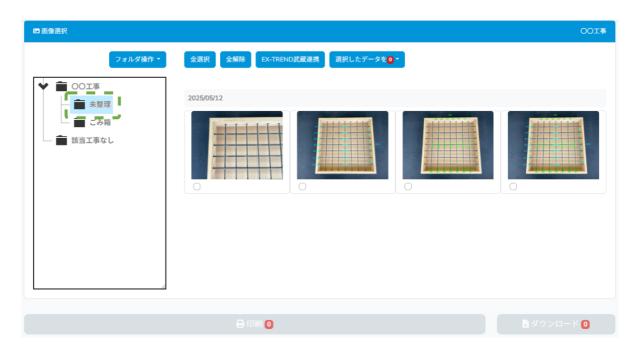
工事内へのフォルダ作成を忘れた時に計測データの保存先として選択できるフォルダです。 ひとつの工事フォルダにつきひとつだけ存在します。

図2-3. iPad Pro用アプリケーション 保存先選択画面



未整理フォルダにアップロードした計測データは、クラウド管理画面で計測データを保存した 工事の画面「画像選択画面」で確認できます。

図2-4. クラウド管理画面 画面「画像選択」



□ 2.3. 権限について

クラウド管理画面を利用するためのアカウント(以下、ユーザー)の権限は「管理者」と「ユーザー」の2種類あります。

ユーザー権限ごとに利用できる写真管理機能は下記です。

機能・操作	管理者	ユーザー
閲覧権限がある工事のフォルダ操作	0	0
閲覧権限がある工事の計測データ操作	0	0
閲覧権限がある工事の計測データ編集	0	0
デフォルトの工事「該当工事なし」の計測データ操作	0	×
デフォルトの工事「該当工事なし」の計測データ編集	0	×
未整理フォルダの計測データ操作	0	0
未整理フォルダの計測データ編集	0	0

3. 写真管理機能を使用する

写真管理機能は、画面「画像選択」で使用できます。

1 「工事選択画面」で工事を選択します。



- 2 画面「画像選択」に遷移します。
- 3 操作するフォルダ・計測データ、使用する機能を選択します。

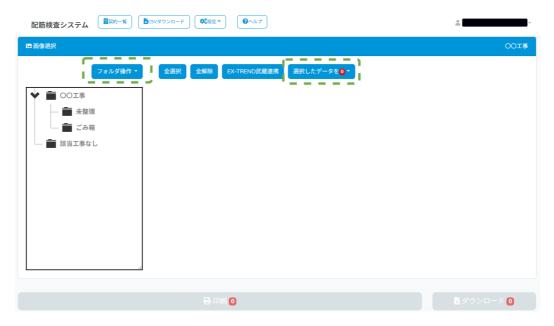


表3-1. 画面「画像選択」

ボタン	詳細
フォルダ操作	フォルダ操作メニューを表示します。 詳細については「4. フォルダの操作」で説明します。
選択したデータを	計測データ操作メニューを表示します。 詳細については「5. 計測データの操作」で説明します。

左枠内には、選択した工事内のフォルダとデフォルトの工事「該当工事なし」が表示されます。

デフォルトの工事「該当工事なし」・未整理フォルダ内のデータはアップロードした日時でグルーピングされて表示されます。

表3-2. デフォルトの工事「該当工事なし」内の計測データを表示

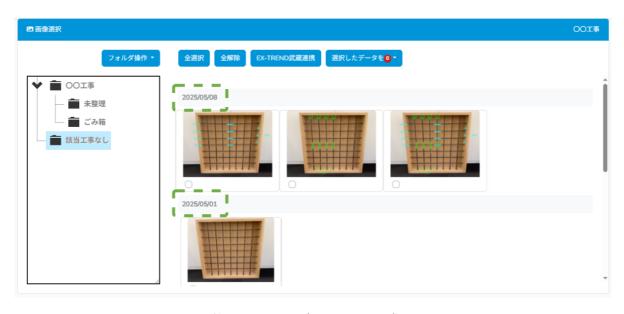
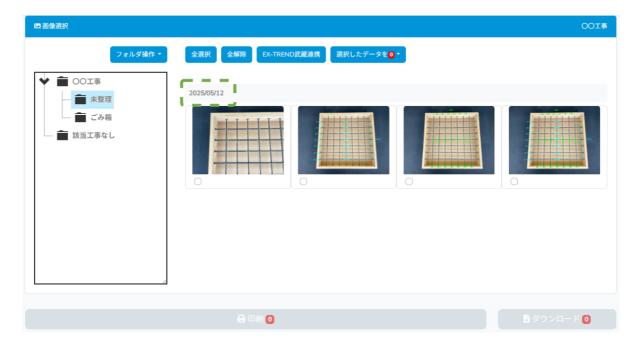


表3-3. 未整理フォルダ内の計測データを表示



計測データの編集は、計測データをダブルクリックして表示されるプレビュー画面の編集ボタンから行います。

詳細については「6. 計測データの編集、設計図の設定」で説明します。



4. フォルダの操作

ここでは、工事内のフォルダの操作方法について解説します。

□ 4.1. フォルダ作成

任意の階層に新しいフォルダを作成できます。

- 1 画面左側に表示されているフォルダツリー上で、フォルダを作成したい階層の親フォルダを選択します。
- 2 「フォルダ操作」メニューから「追加」を選択します。
- (3) 作成したいフォルダ名を入力し、追加ボタンを押下します。

BPHDA (ATRIAL COSE STORM)

- ADDRESS

- AD

図4-1. フォルダ作成の流れ

なお、以下の名称のフォルダは作成できません。

- ◆ ごみ箱
- ◆ 未整理
- ◆ 該当工事なし

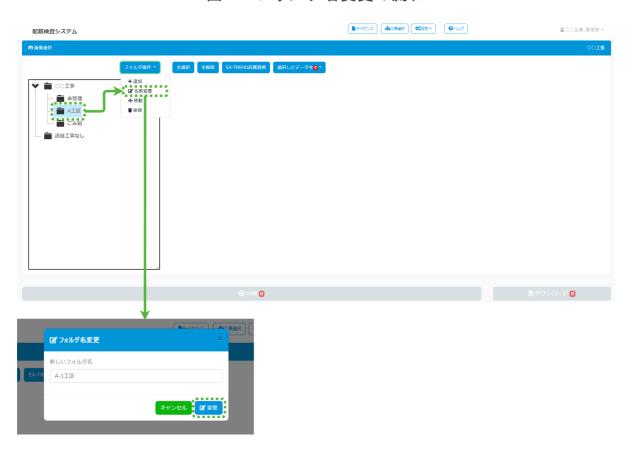
また、「ごみ箱」フォルダ、「未整理」フォルダ、「該当工事なし」フォルダ内には新しいフォルダを作成できません。

□ 4.2. フォルダ名変更

既存のフォルダの名前を変更できます。

- 1 画面左側に表示されているフォルダツリー上で、名前を変更したいフォルダを選択します。
- 2 「フォルダ操作」メニューから「名前変更」を選択します。
- 3 新しいフォルダ名を入力し、変更ボタンを押下します。

図4-2. フォルダ名変更の流れ



フォルダを以下の名称に変更することはできません。

- ◆ごみ箱
- ◆ 未整理
- ◆ 該当工事なし

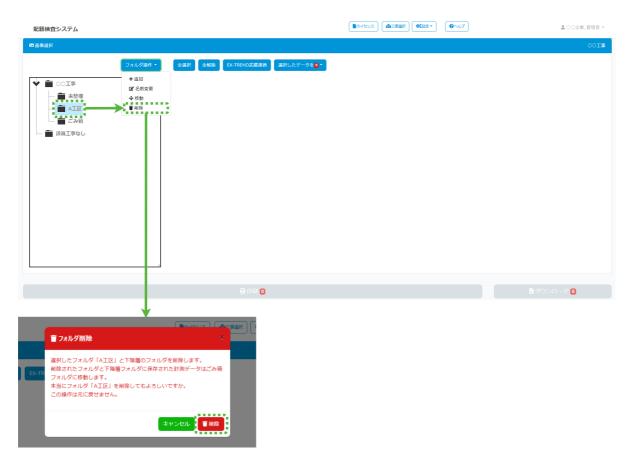
また、「ごみ箱」フォルダ、「未整理」フォルダ、「該当工事なし」フォルダの名称を変更することはできません。

□ 4.3. フォルダ削除

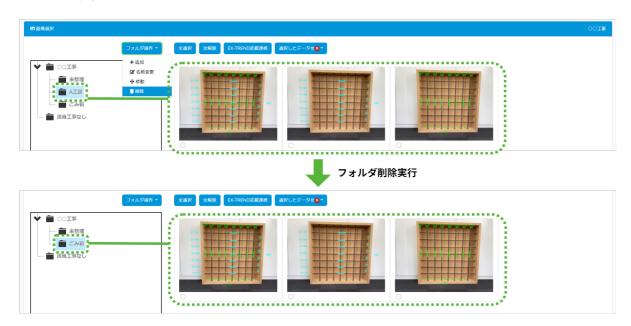
既存のフォルダを削除できます。

- 1 画面左側に表示されているフォルダツリー上で、削除したいフォルダを選択します。
- 2 「フォルダ操作」メニューから「削除」を選択します。
- 3 確認ダイアログが表示されるので、内容を確認し削除ボタンを押下します。

図4-3. フォルダ削除の流れ



フォルダを削除すると、そのフォルダ内に含まれるすべてのサブフォルダおよび計測データも 一緒に削除されます。 削除されたフォルダおよびそれに含まれていたデータは、「ごみ箱」フォルダに移動します。 「ごみ箱」フォルダ内に入ったデータは、それ以外のフォルダに移動することで復元すること ができます。



🖵 4.4. フォルダ移動

既存のフォルダを別の場所に移動できます。別の工事への移動も可能です。

- 1 画面左側に表示されているフォルダツリー上で、移動したいフォルダを選択します。
- 2 「フォルダ操作」メニューから「移動」を選択します。
- 3 表示されたダイアログで移動先の工事を選択し、次にフォルダを選択して、移動ボタンを押下します。

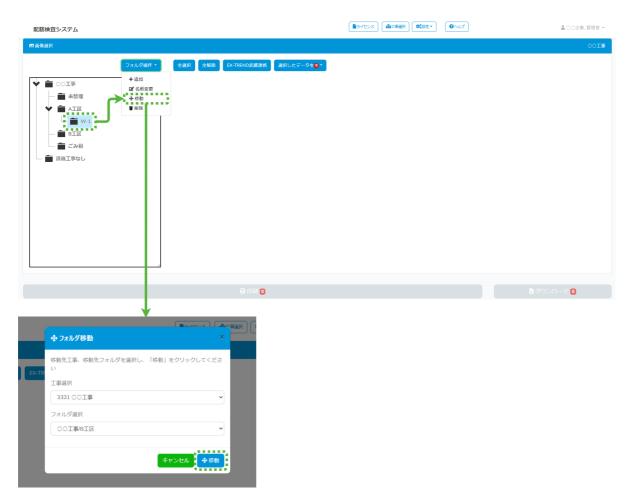
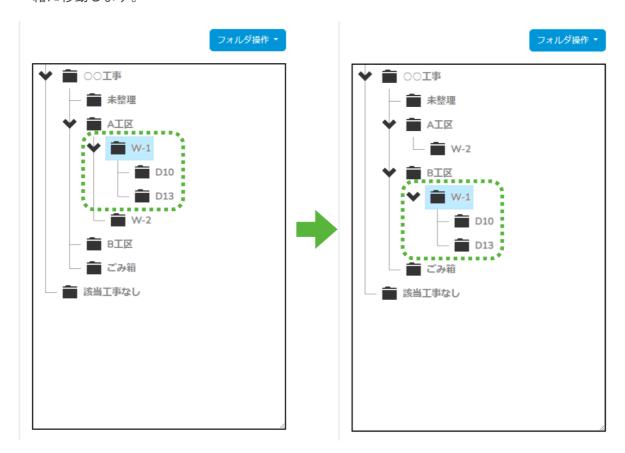


図4-4. フォルダ移動の流れ

フォルダを移動すると、そのフォルダ内に含まれるすべてのサブフォルダおよび計測データも 一緒に移動します。



なお、「ごみ箱」フォルダ、「未整理」フォルダ、「該当工事なし」フォルダを移動すること はできません。

5. 計測データの操作

ここでは、計測データの移動、コピー、削除といった操作方法について解説します。 これらの操作は、計測データをチェックボックスで選択した後、「選択したデータを」メニュ ーから行います。

計測データは複数選択でき、まとめて移動・コピー・削除を行うことができます。 選択中のデータ数は「選択したデータを」の右にある数字で確認することができます。



□ 5.1. 計測データ移動

選択した計測データを別のフォルダや別の工事へ移動できます。

- 1 移動したい計測データを選択します。(複数選択可)
- 2 「選択したデータを」メニューから「移動」を選択します。
- 3 表示されたダイアログで移動先の工事を選択し、次にフォルダを選択して、移動ボタンを押下します。

図5-1. 計測データ移動の流れ



なお、以下のフォルダを移動先に選択することはできません。

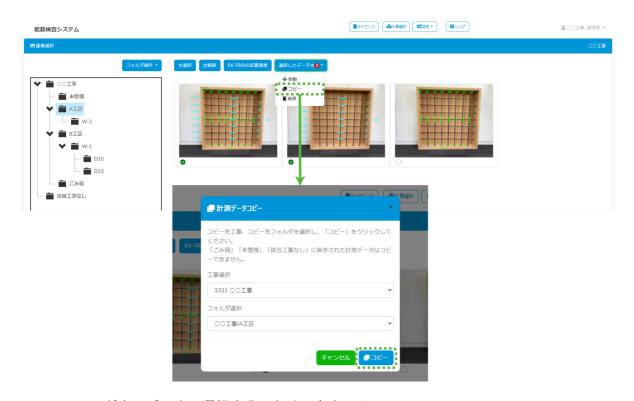
- ◆ ごみ箱
- ◆ 未整理
- ◆ 該当工事なし

□ 5.2. 計測データコピー

選択した計測データを別のフォルダや別の工事へコピーできます。

- 1 コピーしたい計測データを選択します。(複数選択可)
- 2 「選択したデータを」メニューから「コピー」を選択します。
- 3 表示されたダイアログでコピー先の工事を選択し、次にフォルダを選択して、コピーボタンを押下します。

図5-2. 計測データコピーの流れ



以下のフォルダをコピー先に選択することはできません。

- ◆ ごみ箱
- ◆ 未整理
- ◆ 該当工事なし

また、「ごみ箱」フォルダ、「未整理」フォルダ、「該当工事なし」フォルダ内に保存されている計測データをコピーすることはできません。

□ 5.3. 計測データ削除

選択した計測データを削除できます。

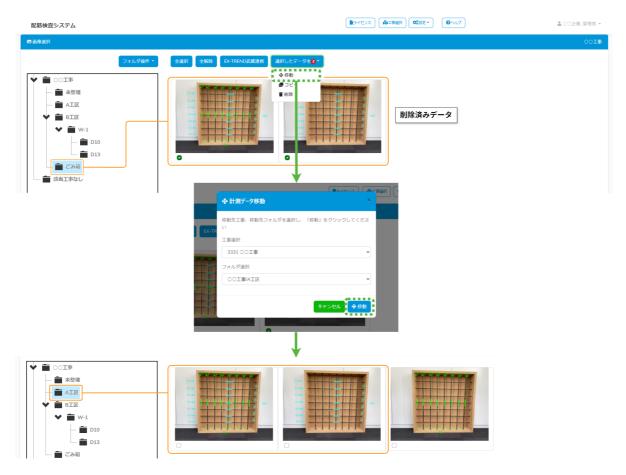
- 1 削除したい計測データを選択します。(複数選択可)
- 2 「選択したデータを」メニューから「削除」を選択します。
- 3 確認ダイアログが表示されるので、内容を確認し削除ボタンを押下します。

図5-3. 計測データ削除の流れ



削除された計測データは、「ごみ箱」フォルダに移動します。

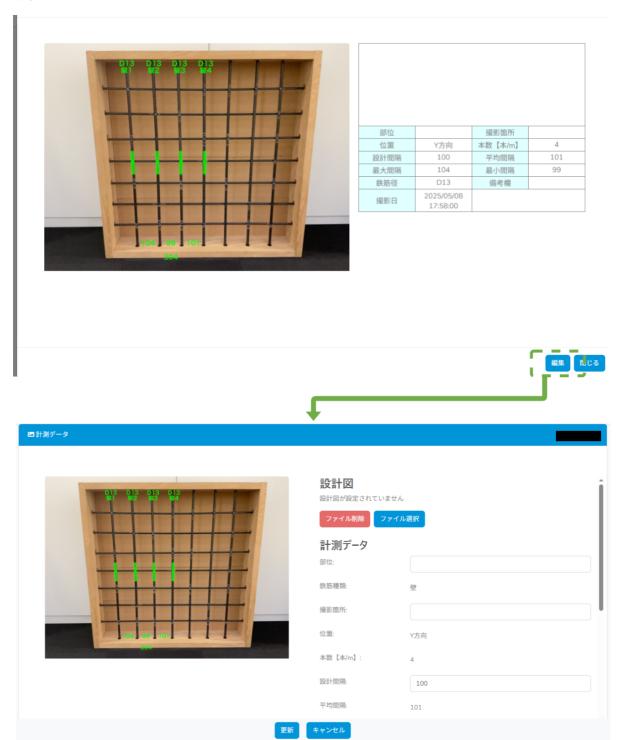
「ごみ箱」フォルダ内に入ったデータは、それ以外のフォルダに移動することで復元すること ができます。



なお、「該当工事なし」フォルダ内に保存されている計測データを削除することはできません。

6. 計測データの編集、設計図の設定

計測データのプレビュー画面で編集ボタンを押下すると、計測データの編集画面に遷移します。



⊋ 6.1. 計測データの編集

計測データのうち、クラウド管理画面上で変更が可能な項目を編集することができます。項目の編集後は「更新」を押下して編集内容を保存します。

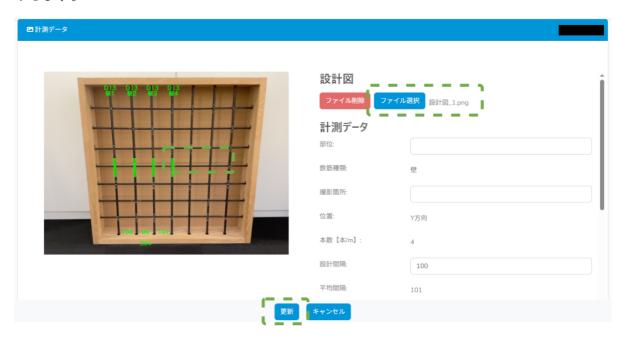
なお、クラウド上で行った計測データの変更は、写真ファイルの写真情報へ反映されません。 クラウド管理画面から出力する帳票にのみ反映されます。

図6-1. 計測データの編集画面

6.2. 設計図の設定

計測データに設計値を設定・削除することができます。

設計図を設定する際は「ファイル選択」を押下し、設定するファイルを選択して「更新」を押下します。



設計図を削除する際は「ファイル削除」を押下し、「更新」を押下します。

